

令和 5 年度 恵庭市社会教育委員自主研修会

第 3 回（令和 5 年度第 1 回）

- 日程** 令和 5 年 6 月 27 日（火）18：00～20：00
- 会場** 恵庭市青少年宿泊研修施設
- テーマ** 恵庭市青少年宿泊研修施設の活用について
※主な意見については別紙 1 参照

第 4 回（令和 5 年度第 2 回）

- 日程** 令和 5 年 9 月 20 日（水）18：00～20：00
- 会場** 恵庭市民会館第 1 会議室
- テーマ** 自主研修会についての在り方検討
※主な意見については別紙 2 参照

令和5年度第1回 社会教育委員の自主研修会 意見まとめ
テーマ：青少年宿泊研修施設の活用について

日 時：令和5年6月27日（火）18：00～20：00

会 場：恵庭市青少年宿泊研修施設

記 録：事務局

参加者：松田委員長、平井副委員長、市橋委員、中田委員、加藤委員、井上委員、大嶋委員、野藤委員、事務局（黒氏、津田、大谷、田中）

施設に対する指摘・確認事項

- ・食事が取れない
（対策アイデア）➤・出前、テイクアウト情報をまとめて発信する
・米を炊いてきて、研修室でおにぎりをつくる
- ・大きい冷蔵庫があった方がよい（部活動で使用する際の夜食や差し入れ用）
- ・調理器具はポットやIHであれば持ち込み可（コンロ等火が出るものは不可）
- ・調理するとしても、においが残るものは不可（安全性のため各部屋の窓は開閉不可、加えて換気扇もなし）
- ・ドライヤーの同時使用は2台まで
- ・宿泊室と喫煙室が隣接しているのはいかなものか

活用に関する意見

- ・対象を小・中・高校生に限定せず、大学生・一般利用まで広げた方がいいのでは。メインターゲットの小・中学生は当然優先することとしても、大人と子どもが一緒に利用できた方が活用の幅が広がる
- ・子どもたちの利用は長期休暇や休日だと思うので、平日は大人も利用対象としてはどうか
- ・恵み野の魅力とリンクさせてはどうか。例えば、図書館事業やハイテク、お庭づくり・お花づくりとの連携など
- ・シャワー室などは、小学校低学年より高学年や中学生で上手に使えることが予想されることから、知的な体験・宿泊学習の活用が適しているのでは。例えば、ハイテクや学習塾と連携したプログラミング作成や夏の勉強合宿など
- ・夜ならではの体験も魅力的ではないか。例えば、エコ・動物自然専門学校と連携した「夜の動物園」や、夜の図書館で肝試しなど
- ・起業塾としての活用がすでにあるようなので、それとの連携も面白いのでは

参考意見

- ・ 青少年宿泊施設は平成 27 年には 950 ほどあったが、いまは 600 ほどに減少し、減少傾向は続くことが予想される
- ・ 既存の宿泊施設では、2 人部屋・4 人部屋といった個室化が進んでいる

今後の展開

- ・ 社会教育委員のうち文教大の学生 2 名（大嶋委員・野藤委員）を中心に、本施設を活用した「恵庭の魅力発見研修会」を企画し、実施する予定

令和5年度第2回 社会教育委員の自主研修会 意見抜粋
テーマ：自主研修会のこれからについて

日 時：令和5年9月20日（水）18：00～19：30

会 場：市民会館第1会議室

記 録：松田 一則

参加者：松田委員長, 市橋委員, 中田委員, 高橋委員, 井上委員, 野藤委員, 大嶋委員
事務局（津田、大谷、田中）

- 自主研修会の開始当初は行政計画を作る流れがあり委員が自主的に勉強する必要があった。
- 社会変化への対応は社会教育全体の学びや前進に大きく影響している。学びの場である研修会も同様に内容を見直し精査することが必要だと思う。
- 自主研修会の役割で一番大きなことは、地域の社会教育について知り合うことではないか。通常の会議では話せないことを話し合ったり、それぞれの専門分野ではない社会教育に関することや、これまでの「まちづくり」や歴史などについて確認し合ったりすることが大切。
- 各委員の想いや背景を知り合うことで血の通った状態で学べることが恵庭の自主研修会であると思うし良いところだと思う。
- 委員は生涯学習の事業評価に関わっているが、「まちづくり」に必要な他の学習も必要であり、活動しながら学んでいくことが必要ではないか。
- コロナ禍で世の中が劇的に変わり、ICTも進んでいるなかで同じことをやっているとよいのかということを議論しなければならない。